

令和元年
救急/救助統計

鈴鹿市消防本部



目 次

救急統計

- 1 救急活動の概要 (P1-2)
- 2 年齢区分別搬送人員 / 傷病程度別搬送人員 (P3-4)
- 3 現場到着所要時間別出動件数 / 収容所要時間別搬送人員 (P5)
- 4 収容病院別搬送人員 / 救急救命士搭乗件数 (P6)
- 5 各署における救急活動状況 / 地区別出動件数 (P7)
- 6 曜日別出動件数及び搬送人員 (P8)
- 7 時間別出動件数 (P9)
- 8 救急出動件数及び搬送人員の推移 (P10)

救助統計

- 1 救助活動の概要 (P11)
- 2 月別・出動件数及び救助人員 (P11-12)

救急統計

1 救急活動の概要

令和元年中における救急活動の現状をみると、救急出動件数は9,431件（前年比359件減）、搬送人員は8,640人（前年比342人減）となりました。

このことは、本市消防本部の救急隊が一日平均25.8件（前年26.8件）、概ね56分に1回（前年54分に1回）の割合で出動しており、1日あたり23.7人（前年24.6人）が搬送されたこととなります。

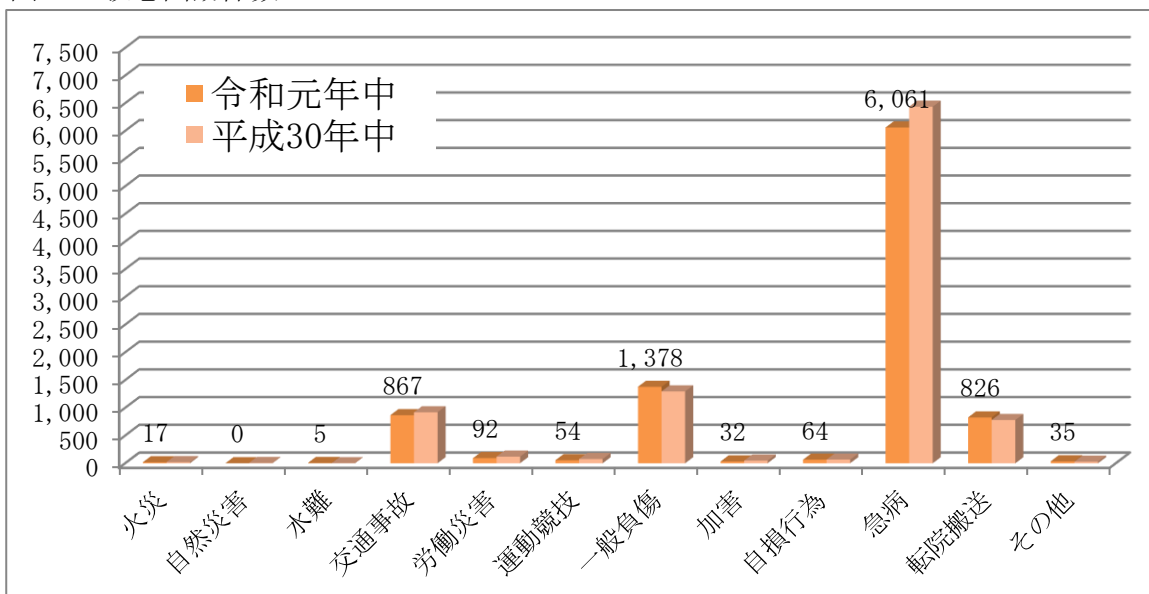
表1-1 救急出動件数

（単位：件）

事故種別	出動件数				
	(a) 令和元年中	(b) 平成30年中	(a) - (b)	総数に占める割合 (令和元年中)	1日当たりの 出動件数 (令和元年中)
火災	17	19	▲ 2	0.2%	0.0
自然災害	0	5	▲ 5	0.0%	0.0
水難	5	1	4	0.1%	0.0
交通事故	867	919	▲ 52	9.2%	2.4
労働災害	92	119	▲ 27	1.0%	0.3
運動競技	54	75	▲ 21	0.6%	0.1
一般負傷	1,378	1,295	83	14.6%	3.8
加害	32	47	▲ 15	0.3%	0.1
自損行為	64	66	▲ 2	0.7%	0.2
急病	6,061	6,436	▲ 375	64.3%	16.6
転院搬送	826	779	47	8.8%	2.3
その他	35	29	6	0.4%	0.1
合計	9,431	9,790	▲ 359	100.0%	25.8

※ 端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

図1-1 救急出動件数



※ 数値は令和元年中

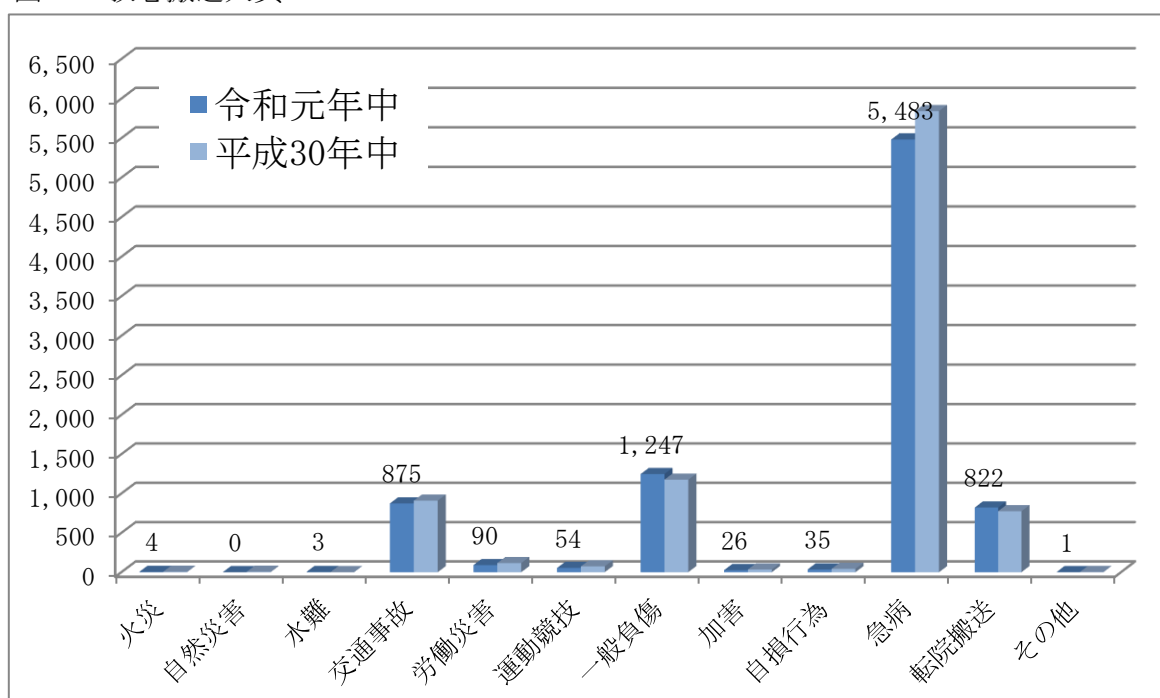
表1-2 救急搬送人員

(単位：人)

事故種別	搬送人員				
	(a) 令和元年中	(b) 平成30年中	(a) - (b)	総数に占める割合 (令和元年中)	1日当たりの 搬送人員 (令和元年中)
火災	4	5	▲ 1	0.0%	0.0
自然災害	0	5	▲ 5	0.0%	0.0
水難	3	0	3	0.0%	0.0
交通事故	875	909	▲ 34	10.1%	2.4
労働災害	90	116	▲ 26	1.0%	0.2
運動競技	54	74	▲ 20	0.6%	0.1
一般負傷	1,247	1,176	71	14.4%	3.4
加害	26	35	▲ 9	0.3%	0.1
自損行為	35	42	▲ 7	0.4%	0.1
急病	5,483	5,842	▲ 359	63.5%	15.0
転院搬送	822	775	47	9.5%	2.3
その他	1	3	▲ 2	0.0%	0.0
合計	8,640	8,982	▲ 342	100.0%	23.7

※ 端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

図1-2 救急搬送人員



※ 数値は令和元年中

2 年齢区分別搬送人員 / 傷病程度別搬送人員

年齢区分別搬送人員及び傷病程度別搬送人員の詳細は次のとおりです。

表2-1 年齢区分別搬送人員

(単位：人)

年齢区分	搬送人員				
	(a) 令和元年中	(b) 平成30年中	(a) - (b)	総数に占める割合 (令和元年中)	1日当たりの搬送人員 (令和元年中)
新生児	21	24	▲ 3	0.2%	0.1
乳幼児	580	549	31	6.7%	1.6
少年	395	437	▲ 42	4.6%	1.1
成人	2,987	3,184	▲ 197	34.6%	8.2
高齢者	4,657	4,788	▲ 131	53.9%	12.8
合計	8,640	8,982	▲ 342	100.0%	23.7

※ 端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

※ 年齢区分は、次によっています。

新生児：生後28日未満の者

乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者

少年：満7歳以上満18歳未満の者

成人：満18歳以上満65歳未満の者

高齢者：満65歳以上の者

図2-1 年齢区分別搬送人員

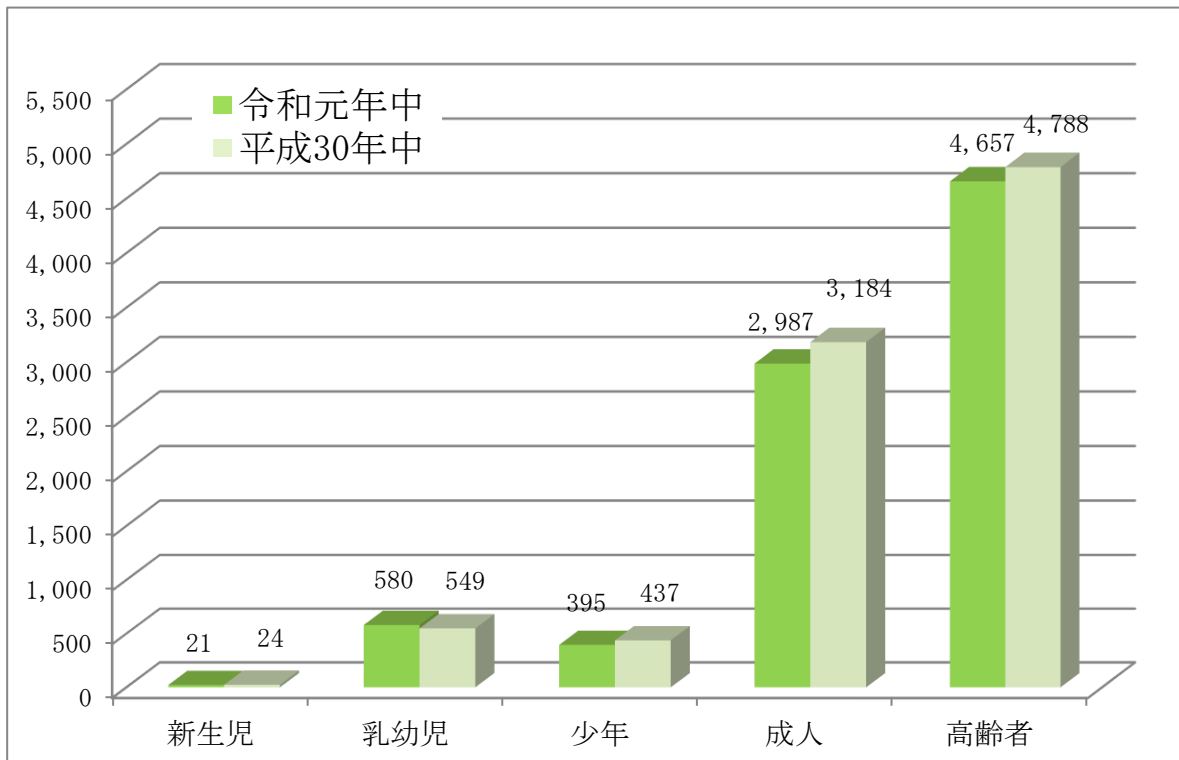


表2-2 傷病程度別搬送人員

(単位：人)

傷病程度	搬送人員				
	(a) 令和元年中	(b) 平成30年中	(a) - (b)	総数に占める割合 (令和元年中)	1日当たりの搬送人員 (令和元年中)
死亡	166	193	▲ 27	1.9%	0.5
重症	473	549	▲ 76	5.5%	1.3
中等症	3,011	2,871	140	34.8%	8.2
軽症	4,986	5,364	▲ 378	57.7%	13.7
その他	4	5	▲ 1	0.0%	0.0
合計	8,640	8,982	▲ 342	100.0%	23.7

※ 端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

※ 傷病程度は、次によっています。

死 亡：初診時において、死亡が確認されたもの

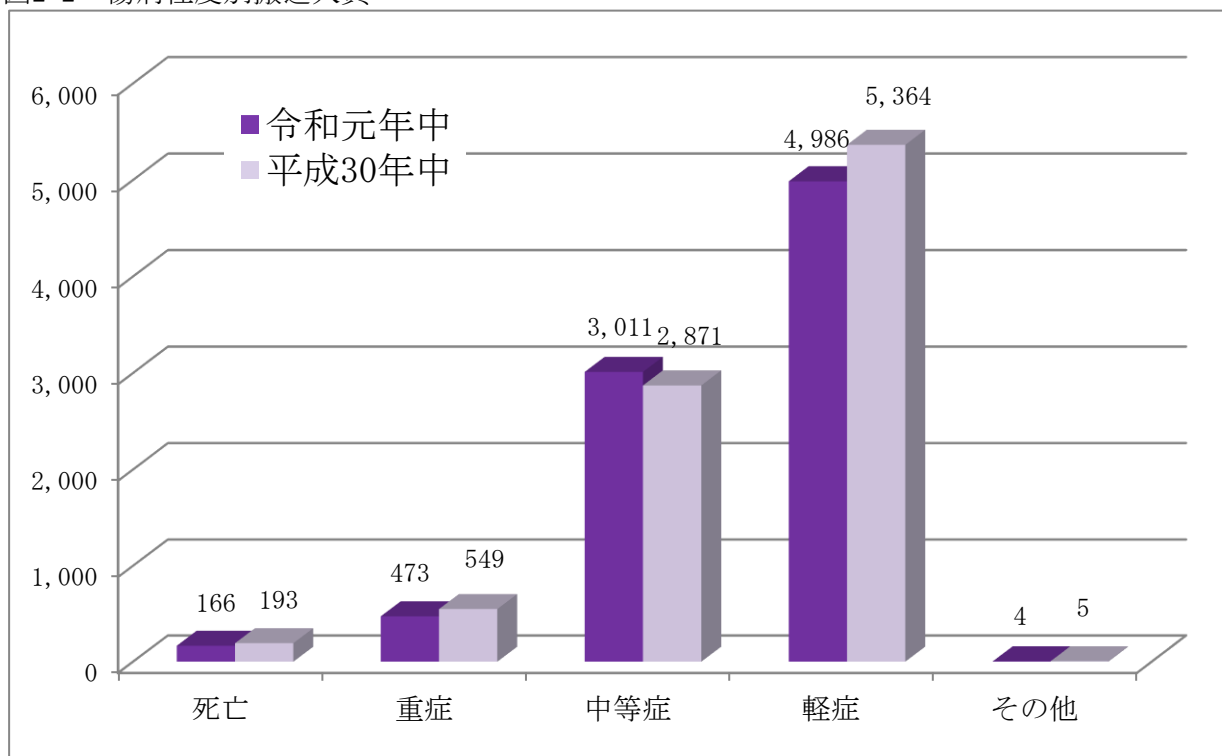
重 症：傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症：傷病程度が重症又は軽症以外のもの

軽 症：傷病程度が入院加療を必要としないもの

その他：医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、並びにその他の場所に搬送したもの

図2-2 傷病程度別搬送人員



現場到着所要時間別出動件数及び収容所要時間別搬送人員の詳細は次のとおりです。

表3-1 現場到着所要時間別出動件数

(覚知から現場到着までの所要時間別出動件数)

(単位：件)

種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計	平均現場到着所要時間 (分)
急病	46	399	4,597	1,015	4	6,061	7.5
交通事故	9	58	594	194	12	867	8.1
一般負傷	20	71	993	293	1	1,378	7.7
上記以外	23	247	733	118	4	1,125	6.4
合計	98	775	6,917	1,620	21	9,431	7.5

図3-1 現場到着所要時間別出動件数

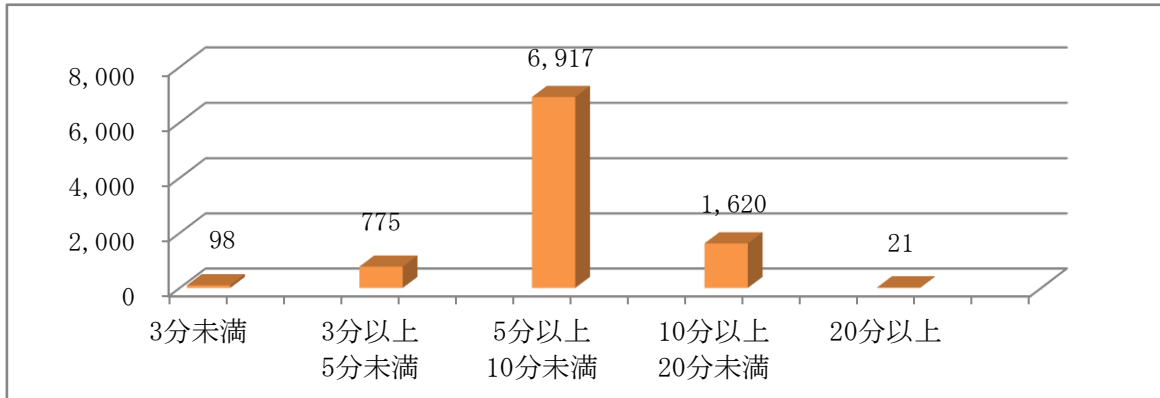


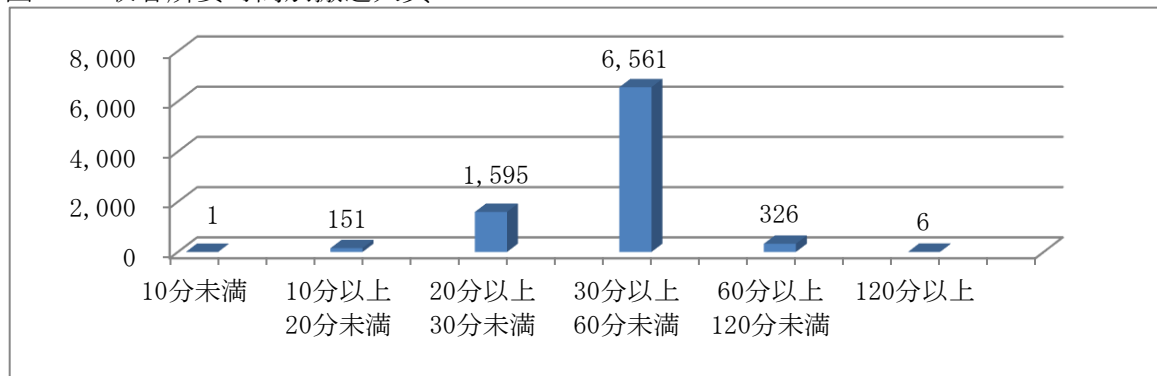
表3-2 収容所要時間別搬送人員

(覚知から病院収容までの所要時間別搬送人員)

(単位：人)

種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	合計	平均収容所要時間 (分)
急病	0	29	962	4,321	167	4	5,483	38.2
交通事故	0	2	106	699	68	0	875	41.9
一般負傷	0	14	194	986	52	1	1,247	39.3
上記以外	1	106	333	555	39	1	1,035	34.1
合計	1	151	1,595	6,561	326	6	8,640	38.2

図3-2 収容所要時間別搬送人員



収容病院別搬送人員及び救急救命士搭乗件数の詳細は次のとおりです。

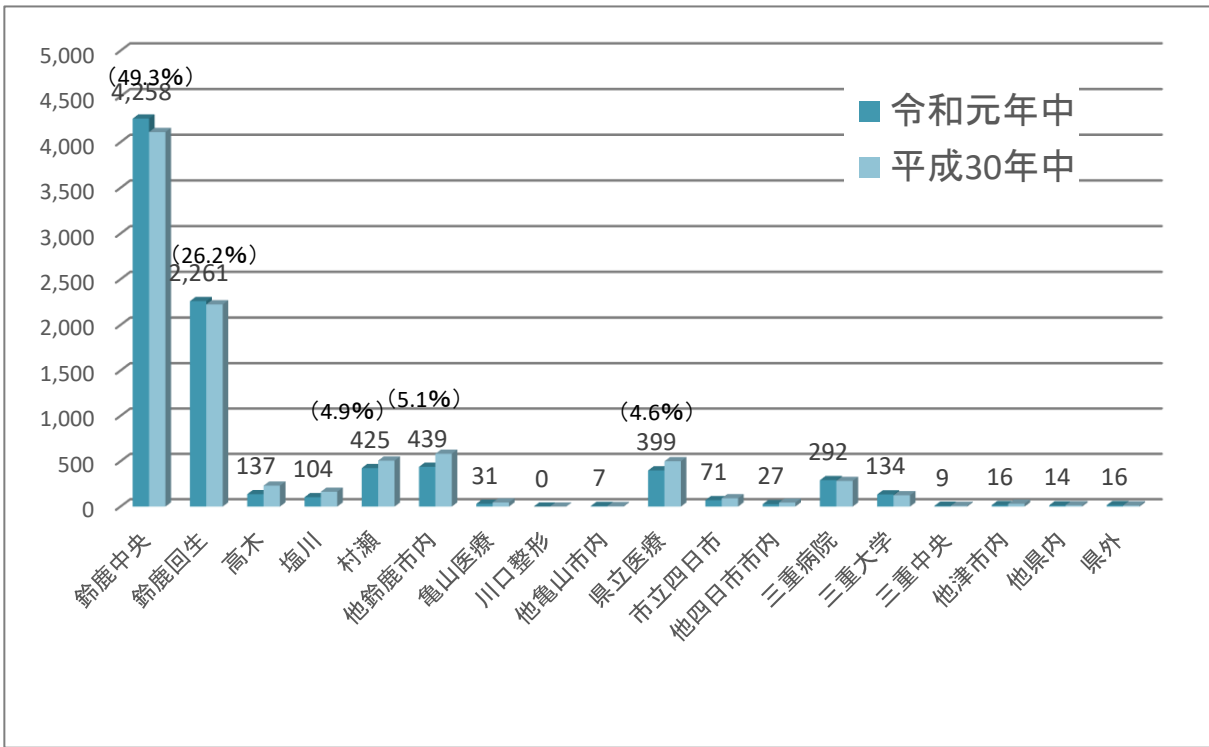
表4-1 収容医療機関別搬送人員

鈴鹿市内								亀山市内			
	鈴鹿中央	鈴鹿回生	高木	塩川	村瀬	他 鈴鹿市内	小計	亀山医療	川口整形	他 亀山市内	小計
令和元年中	4,258	2,261	137	104	425	439	7,624	31	0	7	38
平成30年中	4,110	2,225	231	164	507	583	7,820	46	0	5	51

鈴鹿地区外											
	県立医療	市立 四日市	他四日市 市内	三重病院	三重大学	三重中央	他津市内	他県内	県外	小計	合計
令和元年中	399	71	27	292	134	9	16	14	16	978	8,640
平成30年中	500	92	44	283	125	8	31	15	13	1,111	8,982

(単位：人)

図4-1 収容医療機関別搬送人員



※ 数値は令和元年中

表4-2 救急救命士搭乗件数

(単位：件)

	中央消防署	中央消防署 北分署	中央消防署 西分署	中央消防署 東分署	中央消防署 鈴峰分署	南消防署	合計
出動件数	3,314	821	1,216	1,120	411	2,549	9,431
救急救命士 搭乗有り	3,314	820	1,216	1,120	411	2,549	9,430
救急救命士 搭乗なし	0	1	0	0	0	0	1
救急救命士 搭乗率 (%)	100.00	99.88	100.00	100.00	100.00	100.00	99.99

5 各署における救急活動状況 / 地区別出動件数

各署における出動件数及び地区別出動件数の詳細は次のとおりです。

表5-1 署別出動件数

(単位：件)

出場署所	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計	(%)
中央消防署	7	0	0	347	26	10	447	14	18	2,045	379	21	3,314	35.1
中央消防署北分署	2	0	0	73	9	1	126	5	6	525	74	0	821	8.7
中央消防署西分署	1	0	1	134	21	21	183	4	11	730	107	3	1,216	12.9
中央消防署東分署	1	0	0	83	6	2	171	3	10	754	86	4	1,120	11.9
中央消防署鈴峰分署	2	0	0	44	8	1	64	0	4	272	14	2	411	4.4
南消防署	4	0	4	186	22	19	387	6	15	1,735	166	5	2,549	27.0
合計	17	0	5	867	92	54	1,378	32	64	6,061	826	35	9,431	100.0

図5-1 署別出動件数

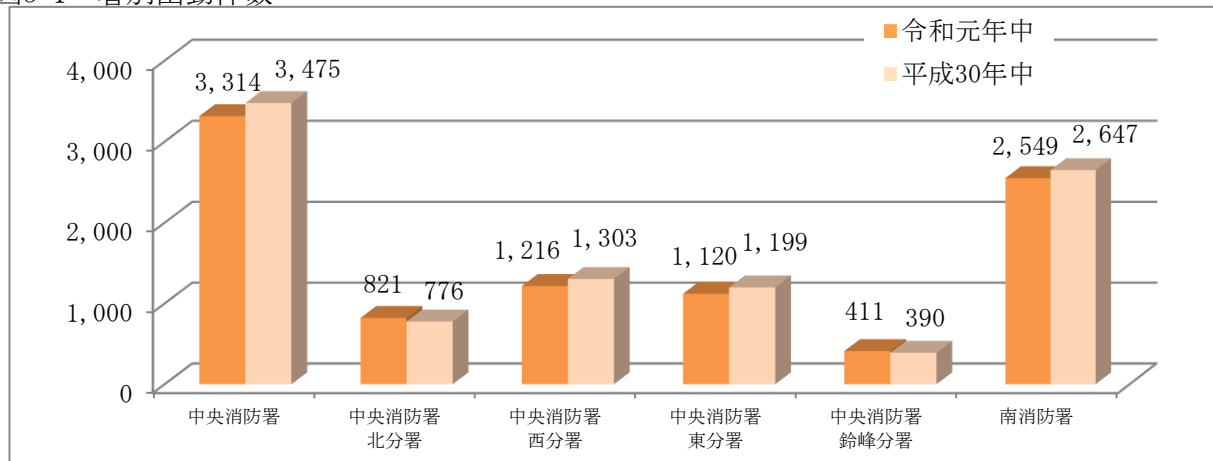


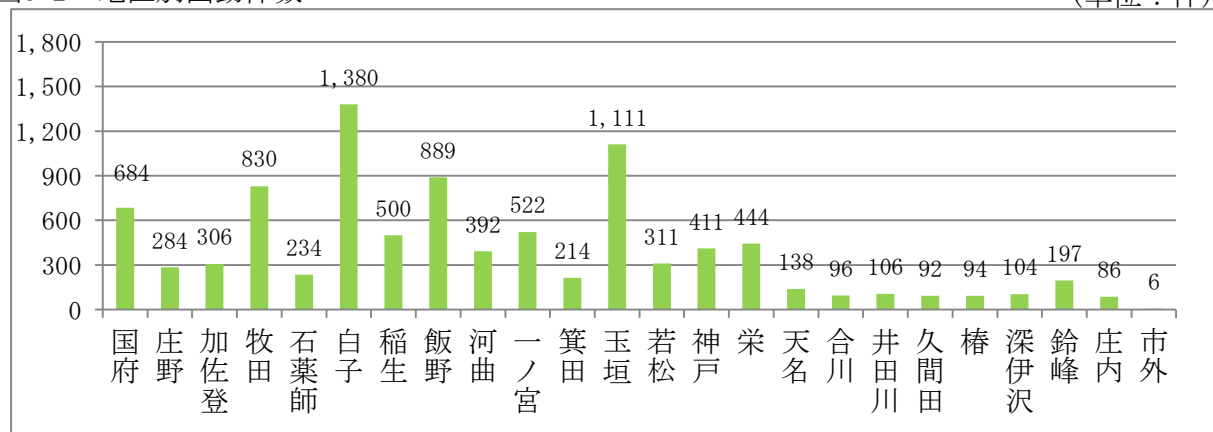
表5-2 地区別出動件数

(単位：件)

行政地区	出動件数	行政地区	出動件数	行政地区	出動件数	行政地区	出動件数
国府	684	稲生	500	若松	311	久間田	92
庄野	284	飯野	889	神戸	411	椿	94
加佐登	306	河曲	392	栄	444	深伊沢	104
牧田	830	一ノ宮	522	天名	138	鈴峰	197
石薬師	234	箕田	214	合川	96	庄内	86
白子	1,380	玉垣	1,111	井田川	106	市外	6

図5-2 地区別出動件数

(単位：件)



6 曜日別出動件数及び搬送人員

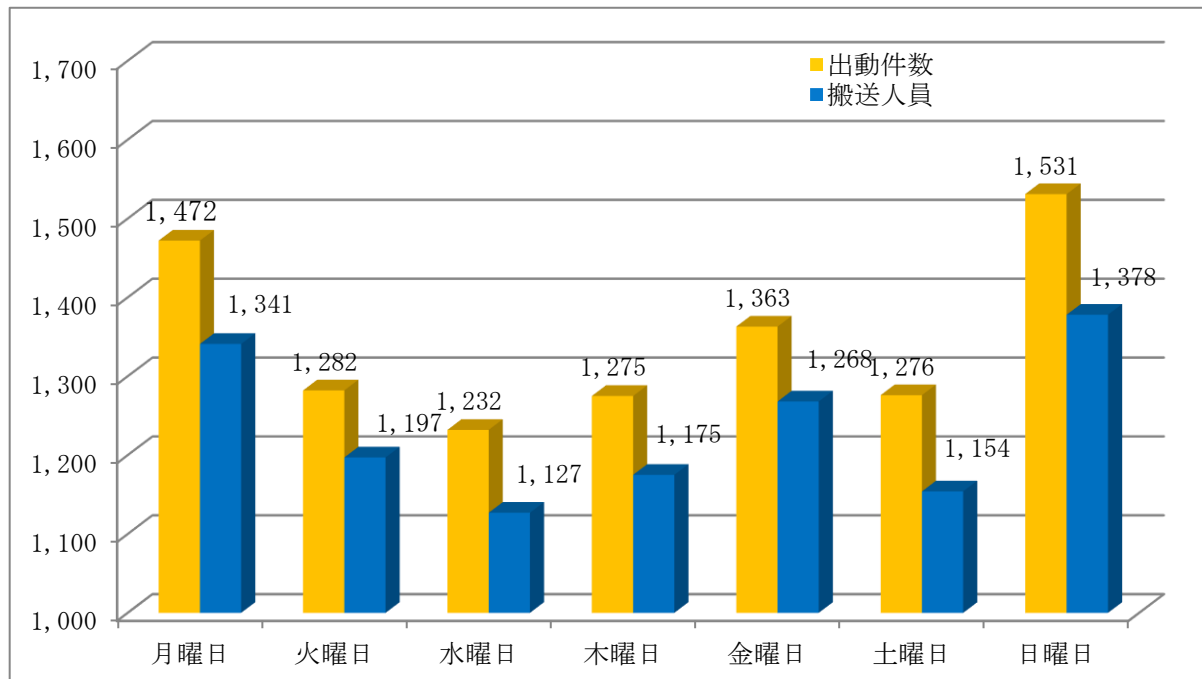
曜日別出動件数及び搬送人員の詳細は次のとおりです。

表6 曜日別出動件数及び搬送人員

(単位：件、人)

曜日		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
月曜	出動件数	1	0	2	116	16	6	212	4	12	943	157	3	1,472
	搬送人員	0	0	1	119	16	6	194	4	7	839	155	0	1,341
火曜	出動件数	3	0	1	114	12	5	155	5	7	832	142	6	1,282
	搬送人員	2	0	0	122	12	5	143	6	3	762	141	1	1,197
水曜	出動件数	2	0	0	125	14	6	173	1	8	779	119	5	1,232
	搬送人員	1	0	0	120	14	6	154	0	4	709	119	0	1,127
木曜	出動件数	1	0	0	123	15	3	176	4	9	843	99	2	1,275
	搬送人員	0	0	0	119	14	3	161	2	4	773	99	0	1,175
金曜	出動件数	5	0	1	164	14	3	187	5	6	810	160	8	1,363
	搬送人員	0	0	1	164	14	3	175	3	4	744	160	0	1,268
土曜	出動件数	4	0	0	116	12	10	211	7	4	810	96	6	1,276
	搬送人員	1	0	0	119	12	10	183	5	3	725	96	0	1,154
日曜	出動件数	1	0	1	109	9	21	264	6	18	1,044	53	5	1,531
	搬送人員	0	0	1	112	8	21	237	6	10	931	52	0	1,378
合計	出動件数	17	0	5	867	92	54	1,378	32	64	6,061	826	35	9,431
	搬送人員	4	0	3	875	90	54	1,247	26	35	5,483	822	1	8,640

図6 曜日別出動件数及び搬送人員



7 時間別出動件数

時間別出動件数の詳細は次のとおりです。

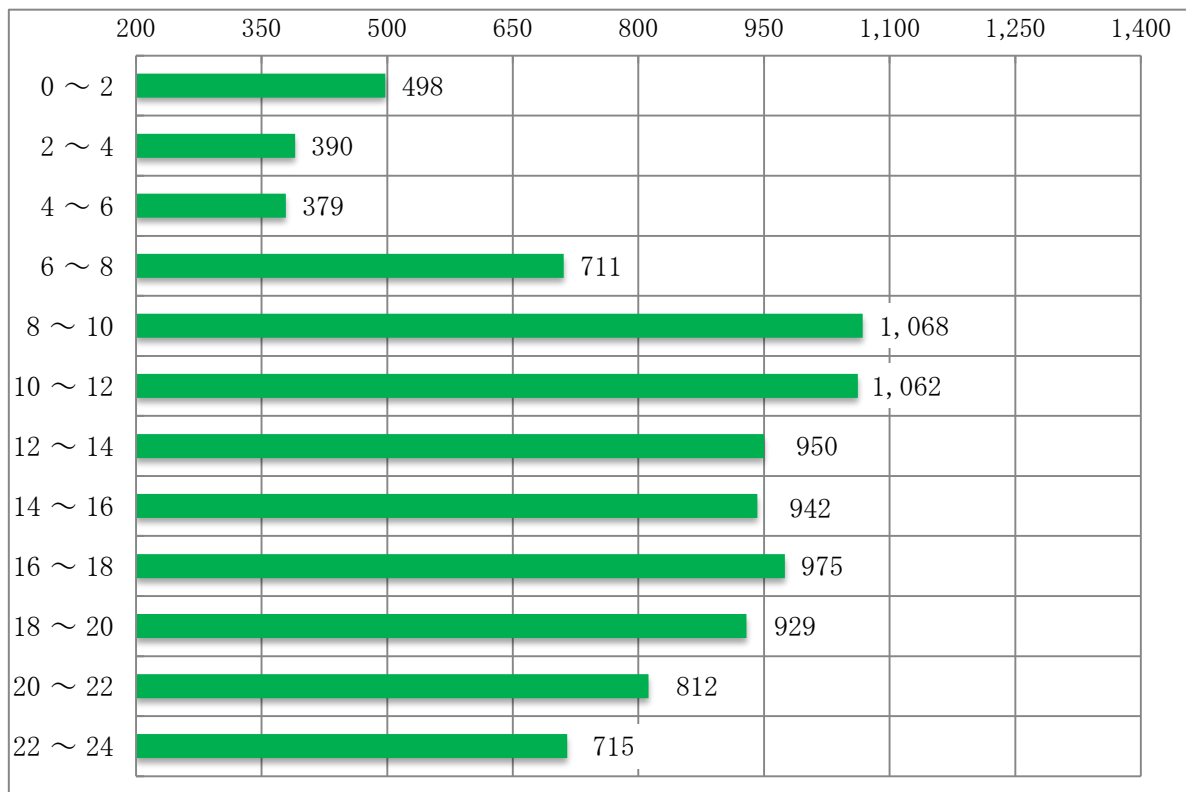
表7 時間別出動件数

(単位：件)

時間区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
0～2	1	0	1	27	0	0	51	7	4	400	6	1	498
2～4	1	0	0	8	2	0	35	2	3	332	6	1	390
4～6	1	0	0	17	1	0	47	0	2	301	9	1	379
6～8	0	0	0	89	3	0	105	0	8	495	7	4	711
8～10	3	0	0	105	12	2	163	2	2	663	109	7	1,068
10～12	3	0	1	110	14	10	169	4	8	558	178	7	1,062
12～14	1	0	0	89	18	13	154	2	5	529	138	1	950
14～16	1	0	1	115	19	17	140	1	6	527	110	5	942
16～18	1	0	1	112	8	6	135	1	4	584	122	1	975
18～20	2	0	0	113	6	2	133	0	12	582	78	1	929
20～22	2	0	1	46	5	1	152	6	3	558	37	1	812
22～24	1	0	0	36	4	3	94	7	7	532	26	5	715
合計	17	0	5	867	92	54	1,378	32	64	6,061	826	35	9,431

図7 時間別出動件数

(単位：件)



8 救急出動件数及び搬送人員の推移

救急出動件数と搬送人員の推移は次のとおりです。

前年と比較すると、救急出動件数は5.4%の増加、搬送人員は5.2%の増加となっており、救急出動件数、搬送人員ともに過去最高を更新しています。

表8 救急出動件数及び搬送人員の推移

(単位：件、人)

	出動件数	出動件数 前年比較	搬送人員	搬送人員 前年比較		出動件数	出動件数 前年比較	搬送人員	搬送人員 前年比較
昭和43年	391		335		平成6年	2,976	39	3,071	▲ 34
昭和44年	508	117	460	125	平成7年	3,258	282	3,352	281
昭和45年	631	123	626	166	平成8年	3,520	262	3,552	200
昭和46年	733	102	752	126	平成9年	3,560	40	3,666	114
昭和47年	858	125	856	104	平成10年	3,782	222	3,910	244
昭和48年	1,082	224	1,100	244	平成11年	4,133	351	4,153	243
昭和49年	1,270	188	1,285	185	平成12年	4,653	520	4,665	512
昭和50年	1,275	5	1,310	25	平成13年	4,885	232	4,947	282
昭和51年	1,423	148	1,469	159	平成14年	4,984	99	5,019	72
昭和52年	1,570	147	1,566	97	平成15年	5,201	217	5,217	198
昭和53年	1,607	37	1,626	60	平成16年	5,685	484	5,638	421
昭和54年	1,641	34	1,677	51	平成17年	6,506	821	6,381	743
昭和55年	1,890	249	1,870	193	平成18年	6,682	176	6,552	171
昭和56年	1,849	▲ 41	1,892	22	平成19年	6,802	120	6,603	51
昭和57年	1,956	107	2,001	109	平成20年	6,716	▲ 86	6,517	▲ 86
昭和58年	2,156	200	2,211	210	平成21年	7,078	362	6,823	306
昭和59年	2,207	51	2,277	66	平成22年	7,420	342	7,168	345
昭和60年	2,246	39	2,314	37	平成23年	7,828	408	7,491	323
昭和61年	2,259	13	2,356	42	平成24年	8,361	533	7,913	422
昭和62年	2,497	238	2,604	248	平成25年	8,465	104	7,984	71
昭和63年	2,727	230	2,604	0	平成26年	8,490	25	7,951	▲ 33
平成元年	2,865	138	3,000	396	平成27年	8,474	▲ 16	8,000	49
平成2年	2,862	▲ 3	3,003	3	平成28年	8,726	252	8,231	231
平成3年	3,051	189	3,235	232	平成29年	9,292	566	8,539	308
平成4年	2,856	▲ 195	2,968	△ 267	平成30年	9,790	498	8,982	443
平成5年	2,937	81	3,105	137	令和元年	9,431	▲ 359	8,640	▲ 342

1 救助活動の概要

本市の令和元年中の救助出動件数は、53件となり前年に比べ、5件の増加となりました。
また、救助人員も、37人となり前年に比べ10人の増加となりました。

なお、救助出動件数を事故種別からみると、交通事故22件、建物等による事故及びその他が14件の順に占める割合が高くなっています。

表1 事故種別出動件数及び救助人員

(単位：件，人)

		火災	交通 事故	水難 事故	風水害等 自然災害	機械に よる事 故	建物等 による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂 事故	その他	計
令和元年中	出動件数	0	22	4	0	4	14	0	0	9	53
	救助人員	0	19	2	0	3	9	0	0	4	37
平成30年中	出動件数	1	20	1	0	2	12	0	0	12	48
	救助人員	0	12	1	0	1	8	0	0	5	27

2 月別・出動件数及び救助人員

令和元年中の月別・出動件数及び救助人員は次のとおりです。

表2 月別・出動件数及び救助人員

(単位：件，人)

	令和元年中		平成30年中		前年比較	
	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員
1月	4	3	1	1	3	2
2月	3	2	1	1	2	1
3月	8	3	3	3	5	0
4月	8	11	5	2	3	9
5月	4	2	1	1	3	1
6月	3	3	3	0	0	3
7月	3	2	7	5	▲ 4	▲ 3
8月	7	4	6	3	1	1
9月	4	2	9	6	▲ 5	▲ 4
10月	5	4	5	4	0	0
11月	1	0	5	1	▲ 4	▲ 1
12月	3	1	2	0	1	1
計	53	37	48	27	5	10

図1-1 事故種別出動件数



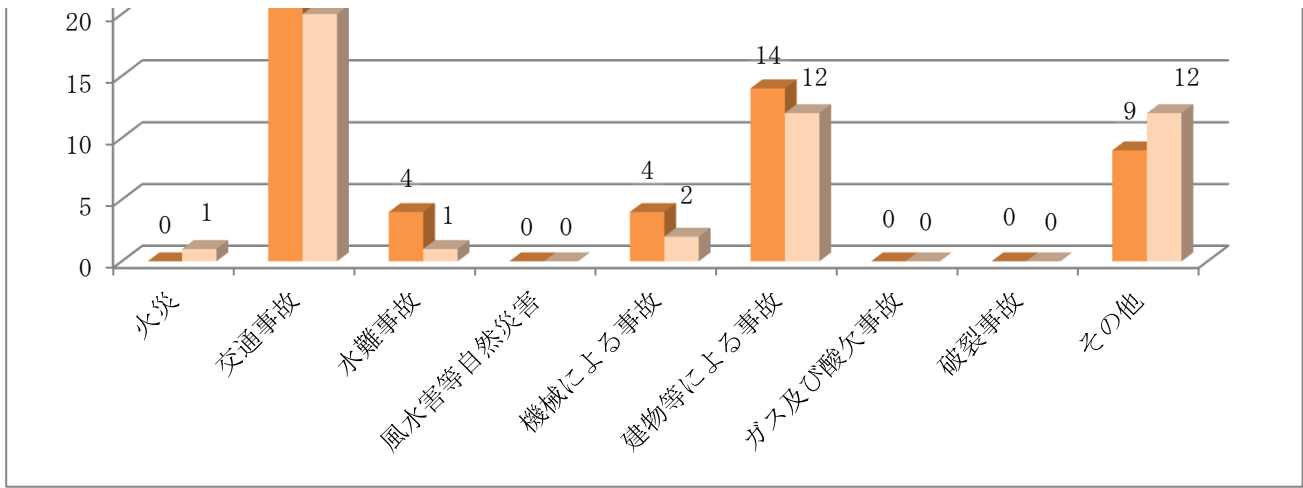


図1-2 事故種別救助人員

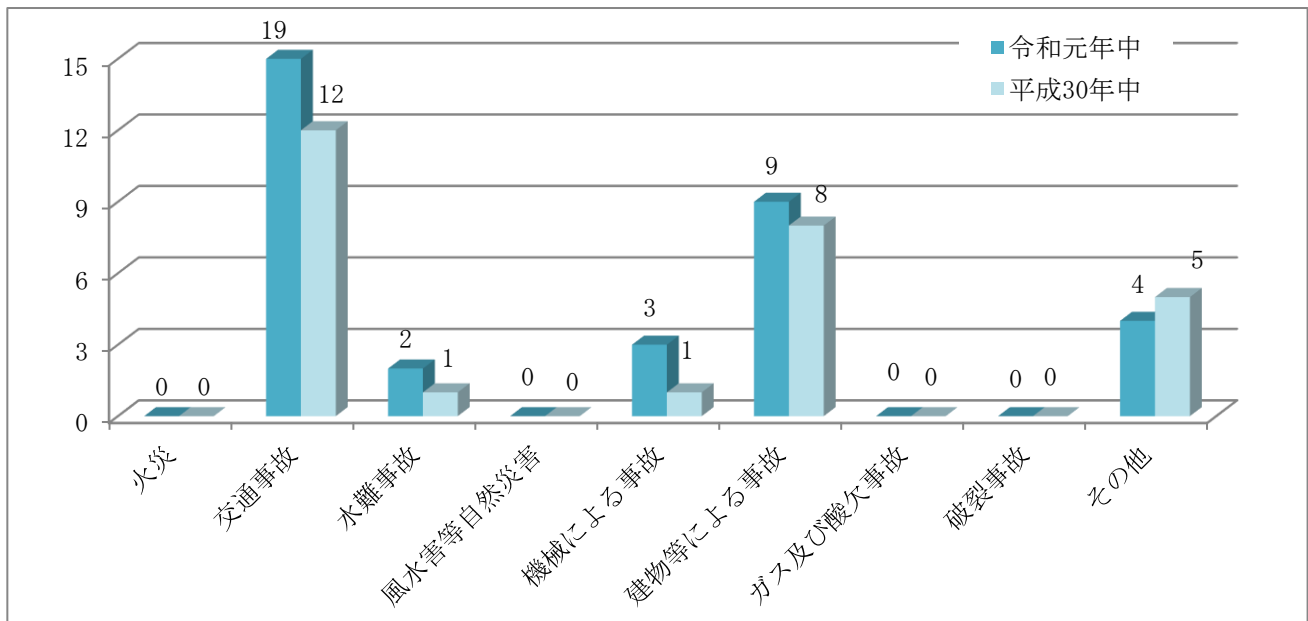
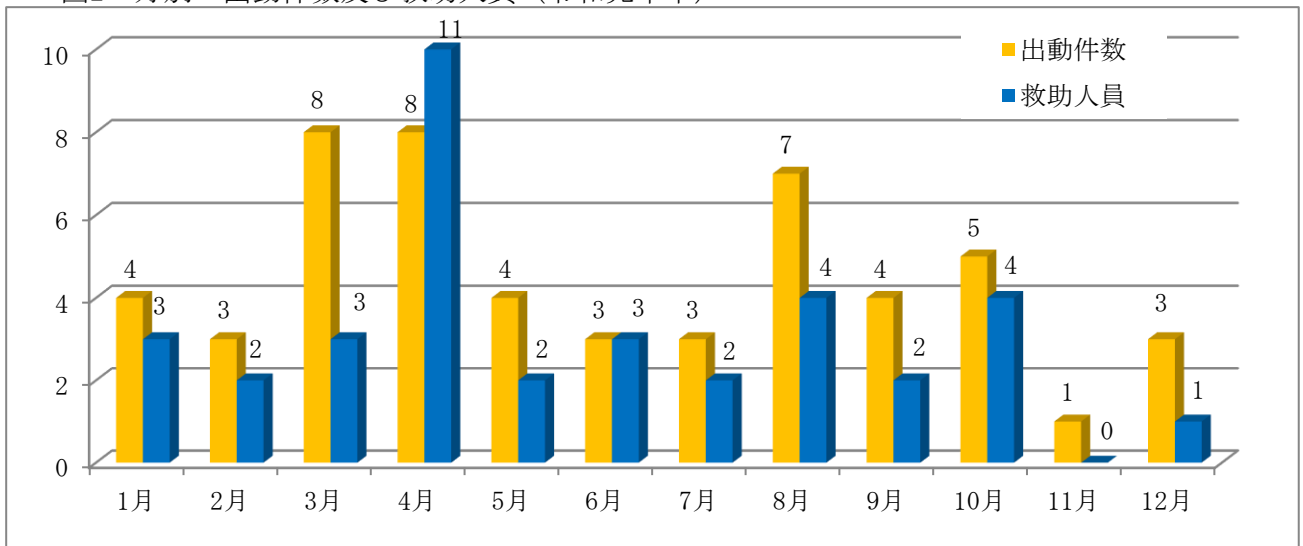


図2 月別・出動件数及び救助人員 (令和元年中)



担 当： 鈴鹿市消防本部
消防課 救急対策室

T E L： 059-382-9155

F A X： 059-383-1447

E-mail: shobo@city.suzuka.lg.jp